

VIEW

「なぜだろトレーニング活動(NT活動)」を導入するのはなぜだろ?!

「リニア中央新幹線建設」実現に向けて社員の意識も1本化か?!

全社的に取り組むと噂される「NT活動(なぜだろトレーニング活動)」について私たちの職場大阪交番検査車両所でもいち早く、11月12日に「掲示」が出されました。その内容は職場内に13のグループをつくって月2回グループごとにテーマに基づいてディスカッションするというもので、そのテーマは「運転事故防止」や「労災防止」にはじまり「身だしなみ(服装、髪型、髭・・・)関係」にまで及んでいます。「掲示」によると「活動」の目的は「職場の活性化」で、「全社員参加による意識の共有」や「人間関係の構築と深度化」などとしています。社員の服装や髪型までもテーマにして職場で行わせるディスカッションで「社員にどういう意識を共有させ」「社員にどういう人間関係を深度化させ」ていくのでしょうか。

「リニア中央新幹線建設」実現に向けて会社は先頃来年7月に「非現業も効率化」することを表明しました。今後、現場においても更に効率化を推進してリニア建設のための「資金」を捻出しなければなりません。それと同時に職場における社員の意識も「より会社の言うことに疑問をもたず従う」というように共有・深度化させていくということではないでしょうか。しかも「第2回B担務訓練」の「社員相互にビデオを見ての振り返り」と同じように賃金の高い管理者が職場にいなくても社員相互のディスカッションで自らを律する、「安い賃金で働く社員相互に管理させる」ということが目指されているのではないのでしょうか。

グループごとに集めるのなら作業前に打ち合わせの時間をとってくれた方がよほど「運転事故防止」になります。ディスカッションするなら「データをとるため」はじめて5年間もダラダラ続けている「Z編成の連換調整」を今後どうするかデータを出してみんなで相談してはどうでしょうか。

社員の皆さんはどう考えますか?!